

全国測量設計業協会連合会

全測連・近畿地区協議会活動報告

定例会

第2回

日時 平成24年9月21日（金）午後3時～
場所 大阪薬業年金会館
議題 近畿地方整備局との意見交換会について

第3回

日時 平成24年12月11日（火）午後3時30分～
日時 大阪弥生会館

意見交換会

国土交通省国土地理院近畿地方測量部との
意見交換会

日時 平成24年9月21日（金）午後1時30分～
場所 大阪薬業年金会館

国土交通省近畿地方整備局との意見交換会

第3回

日時 平成24年12月11日（火）午後1時30分～
日時 国土交通省近畿地方整備局会議室

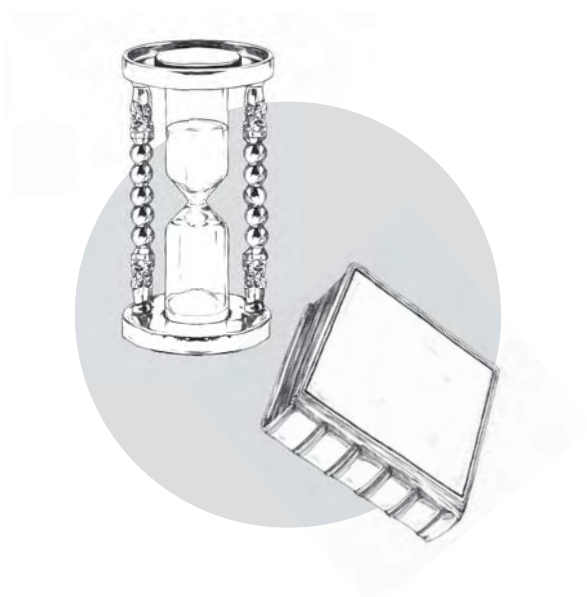
総合調整委員会

第2回

日時 平成24年9月21日（金）午後3時～
場所 大阪薬業年金会館
議題 測量に係る積算基準の問題点・要望

第3回

日時 平成24年12月11日（火）午後3時～
日時 大阪弥生会館
議題 歩掛りについて



土地家屋調査士会

大学とのインターンシップを開催

大阪土地家屋調査士会並びに土地家屋調査士会近畿ブロックでは近畿の各大学からのインターンシップ受け入れを開催しております。今年度は関西大学から1名、近畿大学から1名、摂南大学から2名、京都産業大学から2名、甲南大学から1名の受け入れとなりました。今年度は男子学生5名、女子学生2名の受け入れです。

そもそも土地家屋調査士制度とインターンシップがどう関係するかをご説明申し上げなければなりません。各大学の学生さんは基本的には法学部系の所属が圧倒的です。以前に一度この項で紹介申し上げた大学への寄付講座の延長線上で、土地家屋調査士制度に興味を持った学生さんたちの中に、「実際に土地家屋調査士業務を体験したい」との要望があり、われわれとしてもインターンシップを通じての社会貢献と土地家屋調査士制度のPRを兼ねてお請けしている背景があります。

学生さんたちの夏休み期間中である、8月20日から31日までの2週間の日程で合計7名の受け入れ学生さんそれぞれのご自宅に近い土地家屋調査士事務所を選別し、それぞれの事務所で土地家屋調査士業務の現地測量や立会体験、登記申請の受付事務の補助や登記官との交渉の同席などを体験していただきました。期間中に一度中間報告会を設けてインターンを通じての調査士制度の感想をお聞きする機会を設けています。またこの時に大阪地方裁判所の法定見学会を実施しました。法学部の学生さんが多い中でも実際の裁判を見学するのは初めての方が多

く、重大事件の審議などを見る機会を得て興奮した様子でした。

わずか2週間の経験でも、受け入れ前と後の学生さんの変化には毎年驚かされます。学生さんの感想では「実際の学校での授業と実務がぜんぜんちがう」「境界立会に同席させてもらって隣接者の生の声や境界立会いの難しさを強く認識できた」「いままで土地家屋調査士の資格は知らなかったが社会的にも不可欠な業務であることを認識した」などのありがたいご意見を頂きました。

加藤真一（土地家屋調査士会近畿ブロック広報担当・大阪土地家屋調査士会広報部長）



中間報告会



裁判所見学会